

<2016年 年末年始（12月23日～1月3日出発）旅行予約動向>
今年の年末年始は安・近・短！
人気急上昇はキューバ、エジプト、宮古島、高松

株式会社エイチ・アイ・エス（本社：東京都新宿区 代表取締役会長兼社長：澤田秀雄 以下 H.I.S.）は、今年の年末年始（2016年12月23日～2017年1月3日）予約状況から、旅行動向について下記のとおりにまとめました。

2016 -2017年 年末年始傾向

<海外旅行ランキング>

順位	渡航者数 (昨年の順位)	自由旅行渡航者数 (昨年の順位)	パッケージツアー渡航者数 (昨年の順位)	人気出発日
1位	ホノルル (1位)	ホノルル (1位)	ホノルル (1位)	12/29 (木)
2位	台北 (2位)	ソウル (2位)	台北 (2位)	12/30 (金)
3位	ソウル (3位)	台北 (3位)	グアム (3位)	12/28 (水)
4位	グアム (4位)	バンコク (4位)	ソウル (5位)	12/23 (金)
5位	バンコク (5位)	グアム (5位)	ケアンズ (4位)	12/31 (土)
6位	シンガポール (6位)	シンガポール (7位)	シンガポール (7位)	12/27 (火)
7位	香港 (8位)	上海 (6位)	セブ島 (9位)	12/24 (土)
8位	上海 (7位)	香港 (9位)	香港 (11位)	1/2 (月)
9位	セブ島 (11位)	セブ島 (11位)	バリ島 (6位)	12/26 (月)
10位	ケアンズ (9位)	ロサンゼルス (8位)	バンコク (12位)	1/1 (日)

調査日：2016年11月10日 / 調査対象：H.I.S.の海外ツアー・航空券 / 対象出発日：2016年12月23日～2017年1月3日

※自由旅行とは、航空券のみ又は航空券とホテルなどの手配を組み合わせた予約のこと

※パッケージツアーとは、旅行会社が主催し募集をかけた、旅の素材をパッケージした商品のこと

不動の人気！ハワイが5年連続の1位

今年もハワイの人気が根強く、5年連続で渡航者数1位となりました。12月20日よりハワイアン航空が週3便で羽田-コナ（ハワイ島）線を、残りの週4便で羽田-ホノルル線を新規就航することにより、昨年より1日あたり約300席が増加したことがプラス要因となりました。日並びにおいては、昨年に比べ悪く、長期の休みが取りづらいこともあり、短距離路線の方面が好調に推移。中でも、セブ島はフライトが成田から約4時間という距離感と、バニラエアの直行便が12月25日より新規就航することも功を奏し、順位を押し上げています。

人気急上昇はハバナ！昨年から7倍の躍進

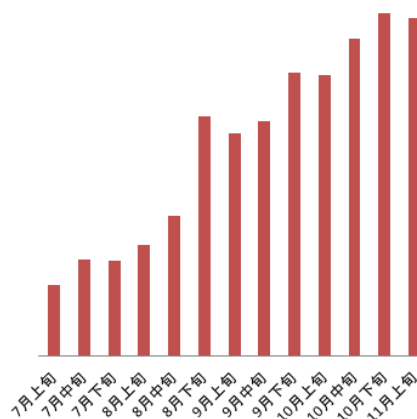
昨年アメリカとの国交回復により注目を集めたキューバの首都ハバナが2位以下を大きく離し1位になりました。街中を走る1950年代のカラフルなクラシックカーや、白浜とコバルトブルーの海のコントラストが美しく、H.I.S.も専用パンフレットを作成するなどプロモーションを強化しました。2位にはエジプトのカイロがランクインしました。2011年の民主化運動「アラブの春」以降、情勢への不安などから日本人の渡航が減少していたエジプトですが、今年、エジプト航空が3年ぶりに日本への定期チャーター便を復活させました。「ウナス王のピラミッド」の20年ぶりの公開や、「ネフェルティ王妃の墓」の一般公開などの話題もあり、今年から人気に戻りつつあります。

順位	都市名	伸び率
1位	ハバナ（キューバ）	712%
2位	カイロ（エジプト）	338%
3位	ランカウイ（マレーシア）	231%
4位	アブダビ（アラブ首長国連邦）	225%
5位	レイキャビク（アイスランド）	198%

調査日：2016年11月10日 / 調査対象：H.I.S.の海外ツアー・航空券 / 対象出発日：2016年12月23日～2017年1月3日

予約が増えるタイミングは8月下旬

例年混雑する年末年始の海外旅行ですが、今年は8月下旬から予約が増加しております。2016年1月～10月の訪日外客数が2,011万人と過去最高を記録し、日本路線の需要はますます高まっており、それに伴い、日本発海外旅行の予約のタイミングが年々早まる傾向にあります。政府は2020年に4,000万人の訪日外客数を目標に掲げており、「旅行先としての日本」は今後も増えると思われれます。航空機の座席の混雑を避けるため、日本発海外旅行の予約のタイミングも今後、更に早期化していくと考えられます。



調査日：2016年11月10日

対象出発日：2016年12月23日～2017年1月3日

<国内旅行ランキング>

順位	航空機利用ツアー (昨年の順位)	伸び率 (前年同日比)
1位	沖縄本島 (1位)	宮古島 (254%)
2位	札幌 (3位)	高松 (192%)
3位	福岡 (2位)	鹿児島 (173%)
4位	大阪 (4位)	広島 (139%)
5位	長崎 (6位)	長崎 (127%)

調査日：2016年11月16日 / 調査対象：H.I.S.の国内ツアー、代理販売ツアー / 対象出発日：2016年12月23日～2017年1月3日

冬でも暖かい沖縄に人気集中

国内旅行は沖縄本島が1位になりました。冬の季節でも暖かく過ごせるリゾート地であることから、かぞく旅行、カップルなど旅行形態も多種多様となっております。年々、年末年始にカウントダウンイベントを行う地域・テーマパークが増えており、各地域で花火大会やスペシャルライブを楽しみにされている方も多くいらっしゃいます。



▲宮古島/伊良部大橋 (イメージ)

人気急上昇は行きやすくなった宮古島

伸び率ランキングは沖縄の宮古島が1位になりました。昨年伊良部大橋が開通し、テレビやSNSなどを通じて認知されたこと、また、2016年よりANAの羽田-宮古島線が新規就航、関空線も通年運航になったことで直行便が増加し、より身近になったことも影響しました。2位、4位には「せとうち」から香川・高松と広島がランクインしました。今年は3年ぶりに「瀬戸内国際芸術祭」が開催され、話題になったことも一因となっていると考えられます。

<バスツアーランキング>

順位	首都圏発着バスツアー
1位	【岐阜】飛騨牛！寒ブリ！飛騨高山旨い物三昧！た〜っぷり世界遺産・白川郷と奥飛騨温泉郷 2日間
2位	【静岡】クリスマス特別企画 in 静岡★みんな大好き！大井川鐵道「きかんしゃトーマス号」に乗りに行こう
3位	【群馬】ぐ〜っと群馬カニカニ感謝祭★カニ食べ放題といちご狩り！<第1弾イルミネーションプラン>
4位	【新潟】雪国で過ごす年末年始♪雪見ローカル列車と絶景露天風呂&4食付き！越後うまいものめぐり 2日間
5位	【宮城】<12/31 発限定> SENDAI 光のページェントと日本三景松島初日の出クルーズ 2日間

調査日：2016年11月18日 / 調査対象：H.I.S.の首都圏発着バスツアー / 対象出発日：2016年12月23日～2017年1月3日

今年のクリスマスは5年ぶりの3連休ということもあり、バスツアーの人気出発日は12月23日（金・祝）となっております。旬な食べ物を食べ、今しか見られない景色を楽しむコースに人気が集まっております。